

町内福祉村事業

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/chiiki/mura-index.htm>



平塚市

お問い合わせは、
fukushi@city.hiratsuka.kanagawa.jp

1

平塚市の概要

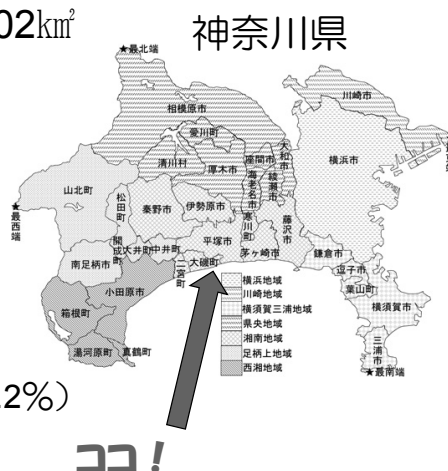
H26.1.1現在

■市域 面積 67.88km²
市街化区域 30.86km²
市街化調整区域 37.02km²

■人口 257,169人
世帯 105,773世帯

■高齢化率 24.1%

■財政 一般会計（H26年度）
816億6,000万円（前比 △ 1.2%）

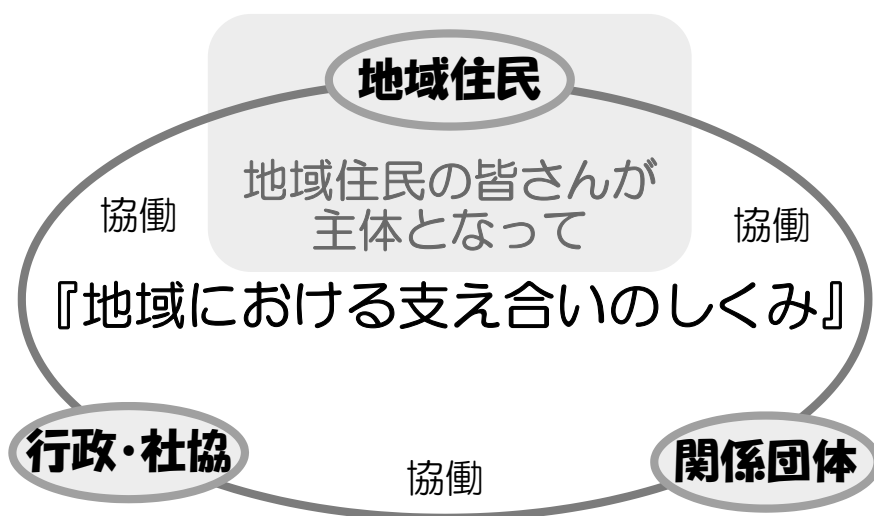


!!

2



町内福祉村とは



町内福祉村—2本の柱と拠点施設

活動の内容や方法は、
地域の皆さんが話し合いを重ね、
地域の状況に合ったものを創っていきます。

身近な生活支援活動
(地域ボランティア)
訪問型B

ふれあい交流活動
(居場所サロン)
通所型B



5

身近な生活支援活動とは



外出の付き添い

インフォーマル



話し相手

地域に住む援助を
必要としている人が対象です。

- ①ひとり暮らしの高齢者
- ②子育て中の人
- ③障がいのある人



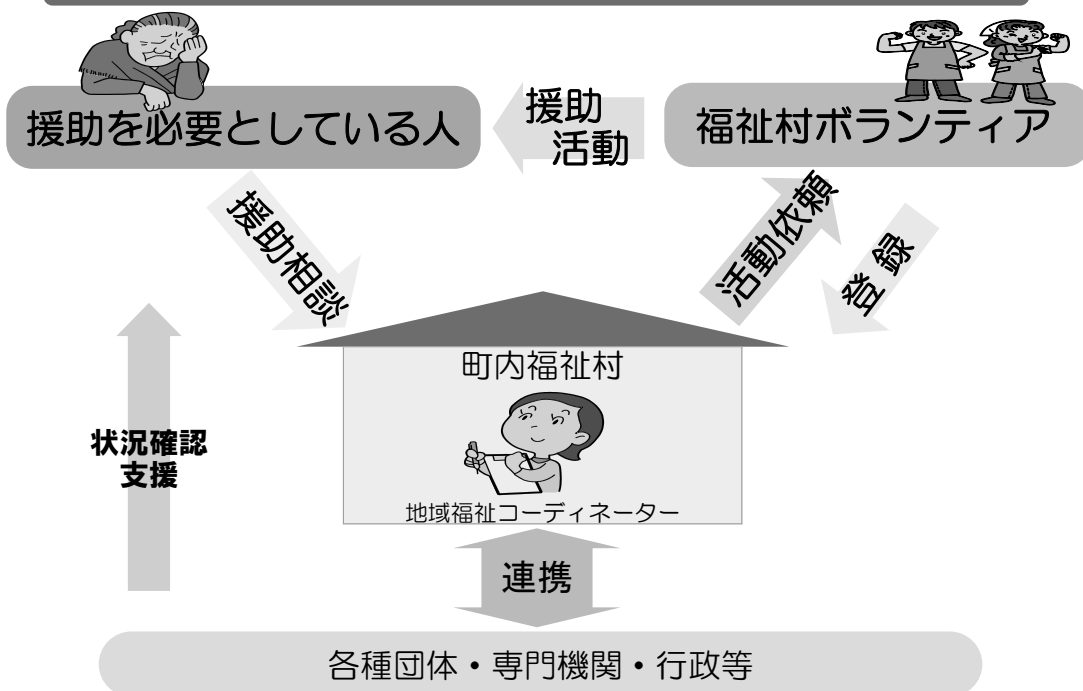
買い物

〇〇〇ごみ出しの手伝い、
電球交換など

〔制度によるサービスでは解決できない
『ちょっとしたお手伝い』〕

6

☆身近な生活支援活動のしくみ



7

ふれあい交流活動とは



『地域のつながり』を企画！

8

地区社協と福祉村の違い

地区社協	町内福祉村
構成 地域の各種団体役員を 中心に構成された協議体	構成 個人参加を中心に構成された ボランティア団体
資金 地域からの賛助会費による 事業運営	資金 市からの委託金による事業運営
拠点施設 なし （公民館等を利用して活動）	拠点施設 あり （市が負担）
役割 敬老祝賀会・ふれあい給食会など 地区全体を対象とした 行事的な事業	役割 ごみ出し、話し相手、茶話会、 子育てサロンなど ピンポイントで行う支援活動 日常的なサロン活動 新たな人材の確保

9

町内福祉村のコーディネーター



地域福祉コーディネーターとは？

■ コーディネーターの役割

地域住民からの相談を受け、ボランティアに
 援助活動の依頼をする。内容によっては
 包括や行政などへ繋ぐ。

- ・専門的な資格や知識は不要
- ・拠点に常駐（原則1人）

10

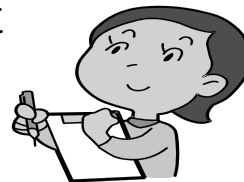
町内福祉村のコーディネーター



第1～3層の担い手

生活支援コーディネーターを
町内福祉村に置き換えると

- 1層＝市の職員
- 2層＝村長
- 3層＝地域福祉コーディネーター



村 長

- ・ 村の責任者
- ・ 他団体との調整役
- ・ 組織の統括

地福コーディネーター

- ・ 福祉村の拠点に常駐
- ・ 相談の窓口役
- ・ 相談案件の振り分け

11

町内福祉村の立ち上げ方

1. 最初のとっかかり



その地区民児協の会長に！

- 「ちょっと、自治会連合会長、地区社協会長
に話をしておいていただけませんか？」
- ・ 必要性を知ってもらう機会（会って話す機会）
- ・ 中心人物は誰になりそうかを把握
- ・ どれくらい福祉村が理解されているかを知る

12

町内福祉村の立ち上げ方

2. 地区のTOP3を集める



自治会・地区社協・民児協をおさえる！

- この3団体に前向きな理解を取り付ける
- それぞれ団体の委員が集まる月例会議などで時間をとってもらい、町内福祉村についての説明を行う。

13

町内福祉村の立ち上げ方

3. 設立準備会の発足



地区のおもだった団体代表者で構成！

- 8～10名くらいで組織し定期的に検討
- ・地区内の合意形成を準備会で進めてもらう
- ・福祉村設立に対する機運を地域で高める

14

町内福祉村の立ち上げ方

4. ワークショップ を開催

✓ 設立準備会が主催
自主性への移行！



- この辺りから「自分たちが作る」意識の醸成
- ・公募もしくは各団体から参加者を募る
- ・8人位のグループワーク、30～40名が理想
- ・講師は市社協職員が中心

15

福祉村づくりはワイワイ、ガヤガヤでいこう！



町内福祉村の立ち上げ方

5. 開設準備の最終調整



設立総会開催に向けて！

- ボランティア募集、拠点の選定、役員の選出
- ・組織図
- 部会（触れ合い交流、生活支援、広報・・・）
- 地域福祉コーディネーター
- 会長、副会長、会計
- 事業計画案、予算案

17

立ち上げのプロセス

大神町内福祉村「よりきの郷」の例
下記、ホームページURLで詳しく紹介

『福祉村ができるまで1～3』

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/chiiki/process.htm>

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/chiiki/page00014.htm>

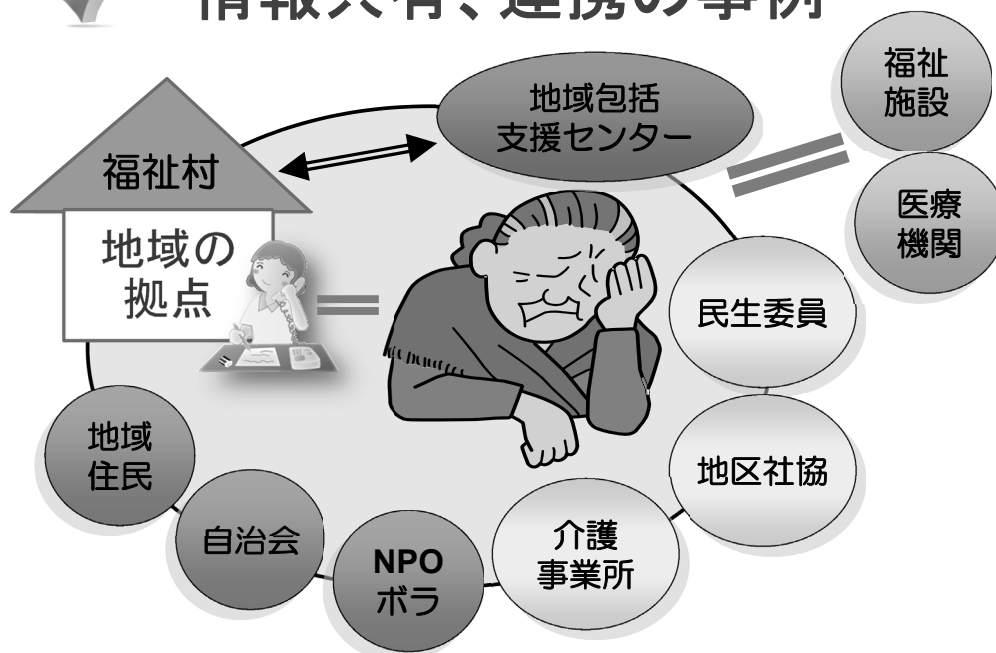
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/chiiki/page00015.htm>

18

町内福祉村と協議体の関係



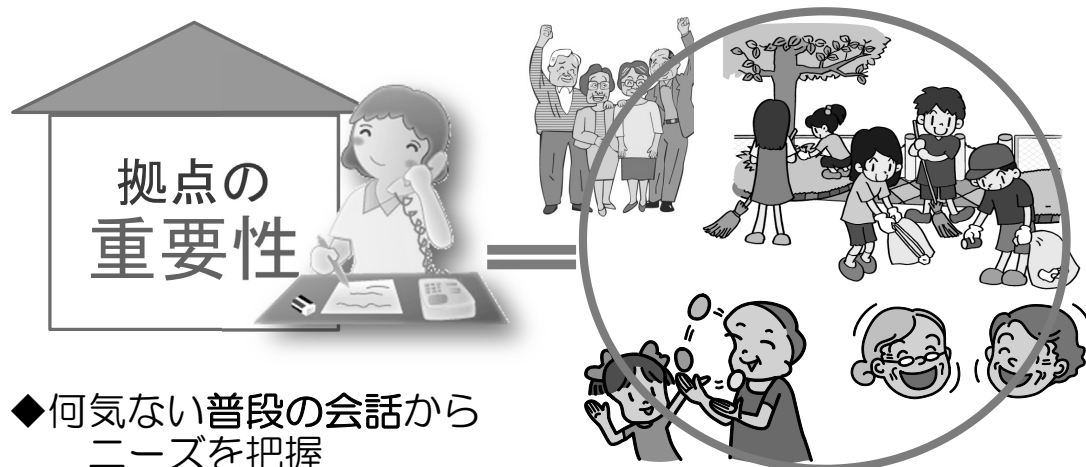
情報共有、連携の事例



19

常設拠点とコーディネーター

住民同士による支えあいの「わ」



◆何気ない普段の会話から
ニーズを把握



マッチング⇒◆課題が見える位置からサービス提供

20

岡崎地区鈴の里；地下歩道の壁画



21

岡崎地下道に壁画を描こう

11月30日(土) 9:00 ~ 12:00

12月 1日(日) 9:00 ~ 12:00

雨天の場合は中止、どちらか1日でも実施します。

● 当日は汚れてもよい服装でご参加ください。

- 今回は大住中学校の生徒さんが、原画を制作します。
画く場所は、トンネル部の北面です。

この壁画制作には、落書き消しのボランティア団体「平塚をみがく会」のご協力と、関西ペイント㈱様から塗料を無償で提供頂いています。

主催：おかざき鈴の里

後援：平塚をみがく会

岡崎地区自治会連絡協議会

塗料提供：関西ペイント㈱

お問い合わせは“おかざき鈴の里” 0463-58-8789 へ

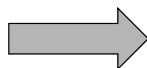
22

町内福祉村は、ここがスゴい！

今までの繋がり 福祉村の繋がり

やらされ感	➡	やりがい感
し ば り	➡	自由選択
義 務 感	➡	満 足 感

行政主導の
まちづくり



住民自らの
まちづくり

23

ありがとうございました。



2015年、J1の舞台で！

平塚市

24